

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 飛島村商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考							
				目標①			目標②			得られた効果						ABCD評価						
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業実施評価	調査結果	必要性			満足度	補足	目標①	目標②			
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者においては、従来の経験則に依存してしまい現状分析や経営課題の把握が後手に回りがちであるが、経営分析の実施により課題を抽出して経営力向上のための解決策を提案できるように、積極的な対面での助言・指導の機会を持つ。そして、課題解決を伴走して支援して事業の持続と成長を後押しする。また、国並びに愛知県の小規模企業施策の普及に努め、小規模事業者に有効な活用を勧奨する。	・巡回窓口相談延指導件数 460件 ・実企業数 124事業所 ・課題解決提案件数 20件 ・先端設備等導入計画認定4件 ・経営力向上計画認定3件	小規模事業者	指標	350	460	指標	10	20	技術革新や市場ニーズの変化に伴い、少規模事業者の事業環境は急速に変化している。こうした状況の中、事業者の抱える問題を丁寧に傾聴し、その解決を目指して国や県の各種小規模企業施策の情報提供に努めた。また、それら施策の申請や活用を支援するとともに、事業者の経営課題の解決や経営力向上に向けた取り組みに対して、事業者各々のニーズに応じて伴走しながらサポートすることができた。	総合評価	A	事業実施評価	A	調査結果	A	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	○
記帳継続指導	小規模事業者を対象に、各種帳簿作成の正確な知識とスキルの習得を支援し、源泉徴収事務や、決算書や確定申告書の作成を適切に行えるように導いて、自主記帳のためのスキル向上に努める。また、財務諸表から経営状況を把握する着眼点を学び、経営力の向上に結びつける。	・指導対象者数 21人 ・指導延日数 147日 ・指導延回数 248回	小規模事業者	指標	22	21	指標	272	248	小規模事業者の各種帳簿作成の事務負担を軽減することができた。また、個社の決算内容など経営状況に応じてタイムリーに施策の活用や経営の改善に資する助言を提供できた。さらに、税務署の取印廃止を契機に、従来は紙申告を行っていた多くの事業者をe-Taxへの移行させることができた。	総合評価	A	事業実施評価	A	調査結果	B	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	○
講習会事業	技術や価値観が高度化・多様化する時代の転換期にあって、小規模事業者が直面する様々な経営課題を解決する上で必要となる金融、税務、経理、労働、情報化、時事問題等の知識や技術、スキル・ノウハウを提供し、事業者の資質の向上を図り、そして、事業の改善や生産性の向上また自己変革できるビジネスモデルの構築に導いて行く。	【単独開催】 ・税務相談個別講習会 7回、参加者数延22名 ・金融相談個別講習会 1回、参加者数1名 ・食品衛生責任者再講習会 1回、参加者数16名 ・定額減税講習会 1回、参加者数1名 ・新春経営講演会 1回、参加者数15名 【広域開催】 ・海部地区共同開催 2回、参加者数5名 ・海部南部地区共同開催 1回、参加者数12名 ・理容業者を対象とした業種別講習会(海部地区及び津島商工会議所合同開催)1回、参加者数0名 ・創業セミナー(海部地区四市町商工会共同開催)4回、参加者数0名 セミナー受講者満足度 95%	小規模事業者	指標	148	72	指標	80	95	事業環境の急激な変化や制度改正に対応するため、必要な知識やスキル・ノウハウを提供するとともに、国や県の小規模事業者施策や制度改正に関するタイムリーな情報を発信した。また、講習会を通じて事業者間のネットワークづくりを活性化し、情報交換を促進することで、事業活動基盤の強化に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価	A	調査結果	B	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	○
若手後継者等育成事業	次世代を担う経営者や後継者に対して、事業の改善や自己変革への果敢なチャレンジを支援し後押しするため、有用な知識やスキル・ノウハウを提供して資質の向上を図る。また、青年経営者、若手後継者、女性経営者、事業専従者など立場を同じくする者同士の情報共有や意見交換を促進し、生業の事業改善と地域振興に対する意識を共有して、今後の事業活動に資する視座を学ぶ。	・事業承継円滑化支援セミナー(生成AI活用基礎講習会) 1回、参加者数15名 満足度95% ・青年部全国大会(大阪府) 2名参加 ・女性部中部ブロック大会(富山県) 2名参加	小規模事業者 青年部員 女性部員	指標	20	15	指標	80	95	小規模事業者の青年経営者、後継者、専従者の立場を同じくする者同士が意見交換や情報共有を行うことでネットワークを広げ、多様な価値観に触れることができた。その結果、より広い視座を得るとともに、事業改善や地域振興への意識を高めることができた。	総合評価	A	事業実施評価	A	調査結果	B	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	○

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 飛島村商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考				
				目標①			目標②			得られた効果				ABCD評価				今後の展開・改善点等		
				目標数値	実績数値	達成率	目標数値	実績数値	達成率	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	必要性		補足	目標①	目標②	
祭典事業	村並びに村関係団体の主催行事への参加協力を通して、事業活動の基盤ともなる地域交流の活性化に寄与するとともに、ふるさと意識の醸成や地域の賑わいの創出の一翼を担う。	恒例の村行事に模擬店出店とびしままつり 開催日：令和6年8月3日 参加事業所数 39事業所 ・村民体育祭 開催日：令和6年10月13日 参加事業所数 47事業所 実参加事業所数52事業所	商工会員(小規模事業者の連携と村内の事業活動の基盤強化に資する)	指標 参加事業所数 (達成度 208.0 %)	指標 (達成度 %)	指標 村民を中心に村域外からも多くの来場者が集まり、地域の交流を深めるとともに、ふるさと意識の醸成に寄与できた。また、参加事業者間の交流を促進し、ネットワークをより緊密に広げることで、小規模事業者の事業活動基盤の強化にも寄与できた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 B	満足度 B	必要性 B	補足	目標① 上げる	目標② 実施方法②	小規模事業者の事業活動基盤の強化を目指す、村行政および関係団体との連携をさらに深めることで、地域振興とふるさと意識の醸成に寄与していく。				
商店街・街づくり事業	物価高騰により消費マインドが減退傾向にある中、プレミア付き商品券の発行により消費を奨励し、商業・サービス業の活性化と地域の賑わいを創出する。また、商業・サービス業者の連帯した取り組みにより、その相乗効果による消費の全体的な底上げと村全体の魅力づくりに寄与する。	・共通商品券の発行(9月) 総額 2,400万円 プレミアム20% 取扱事業所数 57事業所 ・すかやか生活奨励事業 事務受託(10月商品券発行) 総額1,137万円 取扱事業所数 57事業所 ・物価高騰対策事業事務受託(9月商品券発行) 総額1,811万円 取扱事業所数 57事業所 ・ごみ袋販売事務委託 取扱店 19事業所 販売総数 1,829箱 ・街路灯の移設・維持管理及び電灯料の補助(91基) ・行政ポイント発行事業の請求事務などを実施。(14事業所190件)	商業・サービス業の小規模事業者	指標 商品券事業の参加事業所数 (達成度 114.0 %)	指標 (達成度 %)	アフターコロナの消費者行動の変化や急激な物価高の影響で低迷する消費マインドの中、プレミア付き商品券を発行することで消費需要を喚起し、村内の商業・サービス業者の活性化に寄与できた。また、街路灯の維持管理を通じて、防犯強化と安心・安全な生活環境の整備に寄与した。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 B	満足度 B	必要性 B	補足	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法②	プレミア付商品券事業を継続し、村内の商業・サービス業の活性化と地域の賑わいを後押しして行く。また、商業・サービス業者の連帯した取り組みの相乗効果により、事業を高め合うマインドを醸成するとともに営業活動のさらなる創意工夫を促して支援していく。				
産業活性化事業	村内小規模事業者の情報発信ツールの制作・発信によって、商圏拡大と新たな需要開拓に向けた営業活動の創意工夫と意欲を醸成し、事業の持続成長を後押しするとともに、村の魅力づくりの増大を目指す。	・「飛島びより」ホームページ 掲載事業所数 13事業所 (令和6年度新規8事業所追加) ・グルメぐりガイド作成 掲載事業所数 16事業所 5,000部作成・配付 参加満足度 90% ・YouTube動画公開 掲載事業所数 15事業所 (令和6年度新規4事業所追加)	小規模事業者	指標 PRガイド事業の参加事業所数 (達成度 106.7 %)	指標 PRガイド参加満足度 (達成度 112.5 %)	チラシ、SNS、PR動画等の広告宣伝など情報発信ツールを活用して、新たな顧客層との接点を構築し、村内飲食店の認知度向上に寄与できた。また、事業者は集客活動におけるITツールの有効性を実感し、情報発信力を一層強化することができた。さらに、事業者間の情報交換が活性化し連帯感と協力意識が深まった。そして、良き競争意識が醸成され、各店のメニューやホスピタリティの改善を促進できた。また、地域で連携して取組む集客活動の意義や効果を再認識できる契機になった。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 B	満足度 B	必要性 B	補足	目標① 廃止	目標② 現行どおり	本事業で構築したプラットフォーム（Web サイト、YouTube、グルメガイド）への掲載事業者を増やし、スケールメリットを最大限に活用することが重要である。これにより、地域の価値向上や認知度の底上げが期待できる。				
調査・広報事業	小規模事業者の事業活動において、国や愛知県の中小企業・小規模企業施策や、経営環境に関する最新かつ有用な情報をタイムリーに発信し、事業改善に必要な施策の有効活用の普及推進を図る。	・施策普及資料作成・配付 「あいち産業労働ガイドブック」230部 「小規模企業のみなさまに」230部 ・金融の手引き10部 ・会員事業者に向けた情報提供(文書発送):9回 ・ホームページにおける情報提供:7回 情報提供満足度 90%	小規模事業者	指標 施策普及資料の配布回数 (達成度 133.3 %)	指標 情報提供満足度 (達成度 112.5 %)	国や県の小規模施策のうち重点施策や、商工会の支援制度を定期的に案内し、それらの活用を積極的に勧奨した。また、活用する事業者への伴走型支援を通じて、経営改善や成長に寄与することができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	対面でのヒアリングをさらに強化し、事業者のニーズに応じた有用な情報をタイムリーに提供できる支援体制を充実させていく。				
雇用促進事業	中小企業・小規模事業者においては慢性的な要因不足が続く中、村内の事業者からの求人募集の情報を収集し、就労希望者に紹介する相談窓口を設置して人材確保に向けた取り組みを支援する。また、珠算の知識・技術の振興により、就業に役立ち、かつ、経営にも生産性向上にも資する計数感覚の発達を促進し、中長期的な経営ビジョンにおいて人材育成の一端を担う。	・珠算検定試験実施 (村内珠算教室共同開催) 4回 (6/16、9/8、11/17、2/16) 延受験者数 23名 ・海部地区商工会選抜珠算競技大会実施 2日間 (令和6年12月2日、3日) 参加者数 19名	村内の児童・生徒(若年層から計数感覚を高めて経営感覚を磨くことに資する)	指標 珠算検定受験者数 (達成度 168.0 %)	指標 (達成度 %)	珠算の知識・技術の振興を通じて計数感覚の習熟を促進し、就業に役立つスキルの習得を支援できた。また、経営効率や生産性の分析・把握能力の育成を図ることで、社会における人材育成の一端を担うことができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 B	満足度 B	必要性 B	補足	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法②	労働生産性の向上や働き方改革に取り組む企業に対し、賃上げや従業員のキャリア形成を支援する施策の普及と活用を促進する。これにより、雇用の安定確保と労働生産性のさらなる向上を目指す。				

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 飛島村商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考			
				目標①			目標②			得られた効果						ABCD評価		
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業実施評価	調査結果	満足度			必要性	補足	目標①
青年部・女性部事業	青年部員並びに女性部員が、情報交換や交流を通して知識・技術やスキル・ノウハウをお互いに高め合えるネットワークづくりの機会を提供して経営の資質向上を図る。また、村行事などの地域振興活動への協力を通じて、ふるさと意識の醸成や地域の活性化に寄与する。	・青年部：総会・部員間交流事業等13回、延94名 参加実企業数14事業所 県専連主催研修、海部地区講演会等22回、延59名参加 ・女性部：総会・部員研修会、講習会等13回、延130名 参加実企業数19事業所 県女連総会、海部地区講演会等23回、延43名参加	商工会青年部員 商工会女性部員	指標	参加事業所数 (達成度 73.3 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	総合評価	B	事業実施評価	調査結果	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	部員数が減少傾向にあるなか、事業活動の活性化を図るため、部員増強に重点を置く。また、ITリテラシーや経営革新など、経営資質の向上に重点を置いたセミナーや講習会を企画・開催し継続的なスキルアップを支援する。
目標数値	45	実績数値	33	目標数値		実績数値		地域活性化にも寄与できた。				B	B		下げる	実施方法①	実施方法②	
目標数値	45	実績数値	33	目標数値		実績数値		地域活性化にも寄与できた。				C	A		現行どおり			
部会・委員会事業	商工会員を産業別にカテゴリーに分け、同業者相互の情報交換やネットワークづくりを促進する機会を提供し、お互いを高め合う環境を整えるとともに村内での連携の強化を図り、事業基盤を豊かにして行く。また、地域に根差す役割として、ふるさと意識の醸成や地域の賑わいの創出の一翼も担う。	・商業部：総会、役員会、部員研修会等5回、延54名 参加実企業数31事業所 ・工業部：総会、役員会、部員研修会など7回、延69名 参加実企業数22事業所 ・食品衛生部：総会、役員会自主検査、ふきとり検査、検便(春・秋)等13回、延115名 参加実企業数19事業所	商工会員(小規模事業者の連携と村内の事業活動の基盤強化に資する)	指標	参加事業所数 (達成度 84.7 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	総合評価	B	事業実施評価	調査結果	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	部員数が減少傾向にある中、事業者間の連携を強化し、ネットワークづくりを促進するための機会を継続的に提供する。また、急速に変化する事業環境への対応として、業種ごとに役立つ時事的な情報の提供にも重点を置き、取り組みを進めていく。
目標数値	85	実績数値	72	目標数値		実績数値		地域活性化にも寄与できた。				B	B		下げる	実施方法①	実施方法②	
目標数値	85	実績数値	72	目標数値		実績数値		地域活性化にも寄与できた。				B	A		現行どおり			
福利厚生事業	事業者の従業員福利厚生制度の一助となすように、福利厚生メニューを提供し、従業員が腰を据えて安心して就労できる環境を整えて、小規模事業者の人材確保と雇用の安定に寄与する。	◆各種共済の普及推進 ・特定退職金共済(9事業所55名) ・中退共(5事業所7名) ・中小企業共済(36事業所241名) ◆事業所の福利厚生支援 ・長島スパランド入場補助電子チケット(23事業所、185枚) ・集団健康診断(8事業所、40名)	小規模事業者	指標	利用事業所数 (達成度 103.8 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	総合評価	A	事業実施評価	調査結果	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	雇用の安定や人材確保につながる退職金制度の導入や共済制度の積極的な活用を推進する。また、商工会独自のレクリエーション施設優待サービスを広く周知し、利用者数の拡大と満足度の向上に取り組む。
目標数値	78	実績数値	81	目標数値		実績数値		退職金制度や各種共済制度などを通じて、従業員が安心して腰を据えて就労できる環境の整備を後押しした。この取り組みにより、小規模事業者の人材確保や雇用の安定に向けた取り組みを支援することができた。				A	B		現行どおり	実施方法①	実施方法②	
目標数値	78	実績数値	81	目標数値		実績数値		退職金制度や各種共済制度などを通じて、従業員が安心して腰を据えて就労できる環境の整備を後押しした。この取り組みにより、小規模事業者の人材確保や雇用の安定に向けた取り組みを支援することができた。				A	B		現行どおり			
労働保険事業	労働保険事務組合として労働保険事務を受託できる環境を整え、労働保険の加入促進を強化するとともに、小規模事業者の労働保険事務負担の軽減と労働保険の適正な申告を図る。また、労働保険への加入を推進し、安心して働くことのできる職場づくりの支援を通して、小規模事業者の人材確保と雇用の安定に寄与する。	【令和6年度末現在】 事務委託企業数 44事業所(内小規模以外3事業所) 延べ事務処理件数 44件 労働保険の適正な申告を促進し、労働保険の適正な申告と徴収指導を行った。	労働保険適用事業者(小規模事業者の労務管理の効率化と適正化、雇用の安定に資する)	指標	労働保険委託事業所数 (達成度 110.0 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	総合評価	A	事業実施評価	調査結果	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	労働保険事務組合の特別加入制度のメリットを積極的にPRし、労働保険の加入促進を図る。また、事務委託事業者数の拡大に向けた取り組みを強化し、さらなる事業の拡充を目指していく。
目標数値	40	実績数値	44	目標数値		実績数値		労働保険事務の事務委託を通じ、労働保険事務の負担を軽減するとともに、安心して就労できる就労環境の構築や人材確保、雇用の安定に向けた環境整備に寄与できた。				A	A		上げる	実施方法①	実施方法②	
目標数値	40	実績数値	44	目標数値		実績数値		労働保険事務の事務委託を通じ、労働保険事務の負担を軽減するとともに、安心して就労できる就労環境の構築や人材確保、雇用の安定に向けた環境整備に寄与できた。				A	A		現行どおり			
青色申告会・法人会事業	税の啓発や租税教育を推進する青色申告会並びに法人会の事業運営への連携と協力を通して、税制の普及推進の一翼を担い、また、団体の情報交換とネットワークづくりを活性化して、小規模事業者の村内での事業活動の基盤強化を図るとともに経営力向上に寄与する。	・青色申告会：総会、役員会など12回、延68名、参加実企業数20事業所 ・法人会：総会、役員会など10回、延69名、参加実企業数14事業所	青色申告会員・法人会員(小規模事業者の連携と村内の事業活動の基盤強化に資する)	指標	参加事業所数 (達成度 75.6 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	総合評価	A	事業実施評価	調査結果	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	講習会などを通じて、税制改正などの時事的な課題に関する情報収集や意見交換の場として機能する有意義な機会を創出し、提供していく。
目標数値	45	実績数値	34	目標数値		実績数値		税の啓発や租税教育を推進する青色申告会および法人会の事業活動に連携・協力し、事業者間の情報交換を活性化させた。また、地域活性化への意識を醸成することができ、これを通じて小規模事業者の村内での事業活動の基盤強化に寄与できた。				B	A		下げる	実施方法①	実施方法②	
目標数値	45	実績数値	34	目標数値		実績数値		税の啓発や租税教育を推進する青色申告会および法人会の事業活動に連携・協力し、事業者間の情報交換を活性化させた。また、地域活性化への意識を醸成することができ、これを通じて小規模事業者の村内での事業活動の基盤強化に寄与できた。				B	A		現行どおり			
産業団体事業	地域に根差した活動を行う各種産業団体の事業運営への支援を通して、地域団体との交流を深めて地域振興の活性化に寄与する。また、地域団体との関係強化を通して小規模事業者の村内での事業活動の基盤強化を図り、経営力向上に寄与する。	【各種産業団体運営協力】 ・建設業組合(一人親方労災保険事務手続等)29名 ・飛島村災害協力会(村主催の防災訓練での非常用物資・飲料水の搬送、カープミラーの点検・清掃、家具等転倒防止器具取付事業への参加・協力)29名 ・酒組合等(事務代行など)2名	各種産業団体組合員(小規模事業者の連携と村内の事業活動の基盤強化に資する)	指標	各種団体の構成員総数 (達成度 75.0 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	総合評価	B	事業実施評価	調査結果	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	事業者が減少傾向にある中、地域内の連携をさらに強化するために、各種団体の事業活動への参加を積極的に奨励する。これにより、小規模事業者が地域内での事業基盤をより一層強化できるよう支援していく。
目標数値	80	実績数値	60	目標数値		実績数値		地域に根差した各種産業団体の事業活動を支援することで、事業者と地域とのネットワークを強化し、小規模事業者の村内における事業活動の基盤強化に寄与できた。				B	B		下げる	実施方法①	実施方法②	
目標数値	80	実績数値	60	目標数値		実績数値		地域に根差した各種産業団体の事業活動を支援することで、事業者と地域とのネットワークを強化し、小規模事業者の村内における事業活動の基盤強化に寄与できた。				B	B		現行どおり			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。